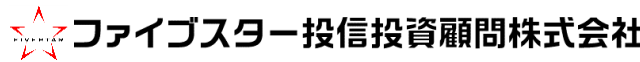


# アジア・エクイティ・インカム・ツインα・ファンド(毎月分配型)

追加型投信／内外／資産複合

平成28年6月27日

受益者の皆様へ



## アジア・エクイティ・インカム・ツインα・ファンド(毎月分配型)の 基準価額下落について

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
表題ファンドの基準価額が、本日の2016年6月27日に前営業日比で5%以上の下落となりました。  
つきましては、以下にファンドの状況と基準価額の変動要因をご報告します。

### (1) ファンドの基準価額と騰落率

ファンド名	6月24日 基準価額	6月27日 基準価額	前営業日比 騰落幅	前営業日比 騰落率
アジア・エクイティ・インカム・ ツインα・ファンド(毎月分配型)	3,388 円	3,583円	▲195円	▲5.4%

### (2) 基準価額の変動要因について

本ファンドは、主要投資対象(基本投資配分比率 95%)とする「クレディ・スイス・ユニバーサル・トラスト(ケイマン)Ⅱ-アジア・エクイティ・インカムプラス・ストラテジー・ファンド(適格機関投資家限定)-ツイン・アルファ・クラス」(以下、ケイマン籍円建外国投資信託といたします。)への投資を通じて、日本を除くアジア諸国・地域(主として、香港、韓国、台湾、タイ、インドネシア、マレーシア、シンガポールおよびインド等)の株式に実質的に投資を行います。

従いまして、本ファンドの基準価額は、ケイマン籍円建外国投資信託を通じて、上記の日本を除くアジア諸国・地域の株式の値動きの影響を大きく受けます。

### 基準価額騰落率の変動要因

対象期間:平成28年6月24日から平成28年6月27日まで

株式要因			為替要因		その他 要因	合計
価格 変動	オプション 効果	配当 要因	価格 変動	オプション 効果		
▲2.28%	+0.34%	0.00%	▲3.57%	+0.08%	▲0.01%	▲5.44%

### (3) 市況概況

6月24日のアジア株式市場は、英国の国民投票においてEU(欧州連合)離脱派が多数となったことを受けて世界経済の先行きに対する警戒感が強まったことから、インドSENSEX指数が▲2.2%、香港ハンセン指数が▲2.9%、韓国KOSPI指数が▲3.1%、台湾加権指数が▲2.3%、ジャカルタ総合指数が▲0.8%、軒並み下落となりました。また、リスク回避の動きから比較的安全資産といわれる円が急騰したことから、実質的に保有するアジア株式の外貨建て資産が目減りした事も基準価額の下落要因となりました。

アジアを代表する株式指数であるMSCI AC Asia ex Japan Indexの対円騰落率も、▲6.7%の下落となりました。

当面は、英国のEU離脱に伴いフランスなど主要EU加盟国が離脱追随する世論の高まりなどが懸念される中、EU各国の対応が注目され、特に為替を中心に相場変動の大きい展開が続く事も予想されますが、ファンドの基本的な運用方針に変更はございません。主要投資対象であるケイマン籍円建外国投資信託の状況や、ファンドへの資金流出入等に注意を払いながら、引き続き本ファンドの目的に沿った運用を続けて参ります。

以上

※本資料内の表示桁数未満は四捨五入して表示しております。

本資料は、運用の状況等をお知らせするためにファイブスター投信投資顧問株式会社が作成したものであり、法令に基づく開示書類ではありません。本資料に記載の過去の運用成績、運用内容は将来の運用成果、運用内容を保証あるいは示唆するものではありません。本資料は各種の信頼できると考えられる情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性が保証されているものではありません。また、記載内容・数値等は当資料作成時点のものであり、今後、予告なく変更・削除されることがあります。本資料をご覧いただくにあたっては、「投資リスク」、「その他の留意点」、及び「分配方針」を必ずご確認ください。お申込の際は、販売会社よりお渡す「投資信託説明書(交付目論見書)」を必ずご確認ください。お客様ご自身でご判断ください。